脳神経内科学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1. Kikuno M, Ueno Y, Takekawa H, Kanemaru K, Shimizu T, Kuriki A, Tateishi Y, Doijiri R, Shimada Y, Yamaguchi E, Koga M, Kamiya Y, Ihara M, Tsujino A, Hirata K, HasegawaY, Aizawa H, Hattori N, Urabe T: Distinction in Prevalence of Atherosclerotic Embolic Sources in Cryptogenic Stroke With Cancer Status. J Am Heart Assoc 10(21): e021375,2021. doi: 10.1161/JAHA.120.021375. (IF: 6.107)
- 2. Oishi M, Mukaino A, Kunii M, Saito A, Arita Y, Koike H, Higuchi O, Maeda Y, Abiru N, Yamaguchi N, Kawano H, Tsuiki E, Tanaka T, Matsuo H, Katsuno M, Tanaka F, Tsujino A, Nakane S: Association between neurosarcoidosis with autonomic dysfunction and anti-ganglionic acetylcholine receptor antibodies. J Neurol 268(11): 4265-4279,2021. doi: 10.1007/s00415-021-10551-4. (IF: 6.682)
- 3 . Izumo T, Fujimoto T, Morofuji Y, Tateishi Y, Matsuo T: Partial Clipping Occlusion Including Rupture Point Is an Effective Strategy for Ruptured Giant Fusiform Basilar Artery Aneurysm: A Technical Case Report. Front Neurol 12: 743654,2021. doi: 10.3389/fneur.2021.743654. (IF: 4.086)
- 4. Yoshimura S, Nakagawa S, Takahashi T, Tanaka K, Tsujino A: FTY720 Exacerbates Blood-Brain Barrier Dysfunction Induced by IgG Derived from Patients with NMO and MOG Disease. Neurotox Res 39(4): 1300-1309,2021. doi: 10.1007/s12640-021-00373-7. (IF: 3.978)
- 5. Tateishi Y, Ueno Y, Tsujino A, Kuriki A, Kamiya Y, Shimizu T, Doijiri R, Yamaguchi E, Kikuno M, Shimada Y, Takekawa H, Koga M, Ihara M, Hirata K, Hasegawa Y, Toyoda K, Hattori N, Urabe T: Cardiac and Echocardiographic Markers in Cryptogenic Stroke with Incidental Patent Foramen Ovale. J Stroke Cerebrovasc Dis 30(8): 105892,2021. doi: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2021.105892. (IF: 2.677)
- 6. Aoki J, Iguchi Y, Urabe T, Yamagami H, Todo K, Fujimoto S, Idomari K, Kaneko N, Iwanaga T, Terasaki T, Tanaka R, Yamamoto N, Tsujino A, Nomura K, Abe K, Uno M, Okada Y, Matsuoka H, Yamagata S, Yamamoto Y, Yonehara T, Inoue T, Yagita Y, Kimura K: Microbleeds and clinical outcome in acute mild stroke patients treated with antiplatelet therapy: ADS post-hoc analysis. J Clin Neurosci 89: 216-222,2021. doi: 10.1016/j.jocn.2021.04.028. (IF: 2.116)
- 7. Kuriki A, Ueno Y, Kamiya Y, Shimizu T, Doijiri R, Tateishi Y, Kikuno M, Shimada Y, Takekawa H, Yamaguchi E, Koga M, Ihara M, Ono K, Tsujino A, Hirata K, Toyoda K, Hasegawa Y, Hattori N, Urabe T: Atrial Septal Aneurysm may Cause In-Hospital Recurrence of Cryptogenic Stroke. J Atheroscler Thromb 28(5): 514-523,2021. doi: 10.5551/jat.56440. (IF: 4.399)
- 8. Yamashita A, Kitamura M, Tateishi Y, Torigoe K, Muta M, Mochizuki Y, Izumo T, Matsuo T, Tsujino A, Sakai H, Mukae H, Nishino T: Correlation between a Bedridden Status and the Long-term Outcome in Hemodialysis Patients after Intracerebral Hemorrhaging. Intern Med 61(8): 1133-1138,2021. doi: 10.2169/internalmedicine.8006-21. (IF: 1.282)
- 9. Doijiri R, Ueno Y, Kikuno M, Shimizu T, Tateishi Y, Kuriki A, Takekawa H, Shimada Y, Kanemaru K, Kamiya Y, Yamaguchi E, Koga M, Ihara M, Tsujino A, Hirata K, Hasegawa Y, Kikuchi T, Hattori N, Urabe T: Different aspects of early and late development of atrial fibrillation during hospitalization in cryptogenic stroke. Sci Rep 11(1): 7127,2021. doi: 10.1038/s41598-021-86620-5. (IF: 4.997)
- 10 . Aoki J, Iguchi Y, Urabe T, Yamagami H, Todo K, Fujimoto S, Idomari K, Kaneko N, Iwanaga T, Terasaki T, Tanaka R, Yamamoto N, Tsujino A, Nomura K, Abe K, Uno M, Okada Y, Matsuoka H, Yamagata S, Yamamoto Y, Yonehara T, Inoue T, Yagita Y, Kimura K: Cilostazol Addition to Aspirin could not Reduce the Neurological Deterioration in TOAST Subtypes: ADS Post-Hoc Analysis. J Stroke Cerebrovasc Dis 30(2): 105494,2021. doi: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2020.105494. (IF: 2.677)
- 11 . Iriki J, Yamamoto K, Senju H, Nagaoka A, Yoshida M, Iwasaki K, Ashizawa N, Hirayama T, Tashiro M, Takazono T, Imamura Y, Miyazaki T, Izumikawa K, Yanagihara K, Tsujino A, Fukuoka J, Uetani M, Satoh M, Mukae H: Influenza A (H3N2) infection followed by anti-signal recognition particle antibody-positive necrotizing myopathy: A case report. Int J Infect Dis 103: 33-36,2021. doi: 10.1016/j.ijid.2020.11.153. (IF: 12.073)
- 12 . Hiu T, Morimoto S, Matsuo A, Satoh K, Otsuka H, Kutsuna F, Ozono K, Hirayama K, Nakamichi C, Yamasaki K, Ogawa Y, Shiozaki E, Morofuji Y, Kawahara I, Horie N, Tateishi Y, Ono T, Haraguchi W, Izumo T, Tsujino A, Matsuo T, Tsutsumi K: Current status of a helicopter transportation system on remote islands for patients undergoing mechanical thrombectomy. PloS one 16(1): e0245082,2021. doi: 10.1371/journal.pone.0245082. (IF: 3.752)
- 13 . Mitsunaga W, Higashi T, Moriuchi T, Koyanagi M, Honda Y, Okita M, Honda S, Tateishi Y, Shiraishi H, Tsujino A: Factors related to post-stroke depression during the first 2 weeks after stroke. British Journal of Occupational Therapy 84(1): 15-21,2021. doi: 10.1177/0308022620936865. (IF: 1.275)

B 邦文

B-a

- 1. 忽那史也, 山下魁理, 金本 正, 黒濱大和, 立石洋平, 辻野 彰:血栓回収療法により再開通し得なかった感染性心内膜炎による脳梗塞の1剖検例. 臨床神経学 61(10): 671-675, 2021.
- 2. 山口裕佳, 藤本武士, 林 信孝, 鳥村大司, 前田泰宏, 辻野 彰:突然の構音障害と左上肢麻痺で搬送され脳卒中との 鑑別を要した高齢発症重症筋無力症の1例. 臨床神経学 61(4): 234-238, 2021.
- 3. 平山拓朗, 立石洋平, 金本 正, 山下魁理, 辻野修平, 福嶋かほり, 島 智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 白石裕一, 伊木勇輔, 諸藤陽一, 堀江信貴, 出雲 剛, 辻野 彰:頸椎後方固定術後の遠隔期に反復する脳梗塞を発症し母血管閉塞術を施行した1例. 脳卒中 43(2): 153-157, 2021.
- 4. 岸本友太, 荒井研一, 今井哲郎, 小林 透, 宮崎禎一郎, 辻野 彰: アンビエントセンサによる認知症予兆検知システムの研究. 電子情報通信学会技術研究報告(Web) 120(323(ICM2020 34-58)): 125-130, 2021.

B-b

1. 辻野 彰, 立石 洋平 : 【脳卒中診療最前線】脳卒中の診療 脳梗塞 抗血栓療法. 臨牀と研究 98(12): 1469-1473, 2021.

B-e-1

- 1. 山下魁理, 金本 正, 番園隆浩, 冨田祐輝, 鳥村大司, 平山拓朗, 島 智秋, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 辻野 彰:来院時に甲状腺クリーゼの状態であった急性期脳梗塞の1例. 臨床神経学 61(12): 886, 2021.
- 2. 辻野耕平, 島 智秋, 松岡隆太郎, 前田泰宏, 藤本武士, 辻野 彰: SARS-CoV-2ワクチン接種後に髄膜炎を発症した2 例. 臨床神経学 61(12): 890, 2021.
- 3. 山崎 浩, 横田一郎, 武中 優, 西田勝也, 二村直伸, 舟川 格, 金森斎修, 吉村俊祐, 本村政勝: エドロフォニウム試験陽性でコリンエステラーゼ阻害剤が著効した傍腫瘍性小脳変性症を合併したLambert-Eaton筋無力症候群(PCD-LEMS)の一例. 臨床神経学 61(12): 879, 2021.
- 4. 林信孝, 山下魁理, 平山拓朗, 金本正, 島智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 辻野 彰:ステロイドパルス療法後の維持療法なく症状改善が維持された脳アミロイドβ関連血管炎の1例. 臨床神経学 61(11):778, 2021.
- 5. 平山拓朗, 山下魁理, 金本正, 島 智秋, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 辻野 彰:自己免疫性GFAPアストロサイトパチーの1例. 臨床神経学 61(11): 780, 2021.
- 6. 立石洋平, 山下魁理, 金本 正, 島 智秋, 長岡篤志, 出雲 剛, 松尾孝之, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 辻野 彰: 脳梗塞急性期の頭痛の特徴と短期転帰予測. 日本頭痛学会誌 48(2): 469, 2021.
- 7. 杣川舞子, 立石洋平, 本田智治, 中本ありさ, 田平直美, 金本 正, 定方栄作, 堀江信貴, 出雲 剛, 松尾孝之, 田崎 修, 辻野 彰: 眼球共同偏倚の早期認識によるDoor-to-Puncture時間短縮へ向けた取り組み. 脳血管内治療 6(Suppl.): S166, 2021
- 8. 堀江信貴, 定方英作, 高平良太郎, 金本 正, 立石洋平, 日宇 健, 出雲 剛, 案田岳夫, 森川 実, 辻野 彰, 松尾 孝之: 脳主 幹動脈閉塞に対する血栓回収術の効果判定(futile recanalization)予測. 脳血管内治療 6(Suppl.): S12, 2021.
- 9. 諸藤陽一, 堀江信貴, 立石洋平, 森川 実, 出雲 剛, 松尾 孝之: MRI灌流画像であるarterial spin labelingに基づくtime windowにとらわれない血栓回収療法の治療適応決定. 脳血管内治療 6(Suppl.): S12, 2021.
- 10. 立石洋平, 辻野 彰: ESUSの診断はゴールではなくスタート. 神経治療学 38(6): S115, 2021.
- 11. 立石洋平, 山下魁理, 金本 正, 番園隆浩, 鳥村大司, 冨田祐輝, 平山拓朗, 島 智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 辻野 彰:椎骨脳底動脈病変によるアテローム血栓性脳梗塞の再発にワルファリンを使用した7例の検討. 神経治療学 38(6): S321, 2021.
- 12. 辻野 彰, 立石洋平, 大塚寛朗, 日宇 健, 堤 圭介, 岩永 洋:新時代の脳卒中診療における脳神経内科医の役割 離島 における脳卒中遠隔医療システム(telestroke). 臨床神経学 61(Suppl.): S131, 2021.
- 13. 山下 魁理, 金本 正, 松岡隆太郎, 忽那史也, 林信孝, 平山拓朗, 島智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 荒川修司, 土井寿志, 深江学芸, 堀江信貴, 出雲 剛, 立石洋平, 辻野 彰: 潜因性脳梗塞への植込み型心電図記録計の適応と心房細動検出率. 臨床神経学 61(Suppl.): S314, 2021.
- 14. 島 智秋, 林 信孝, 吉村俊祐, 松岡隆太郎, 忽那史也, 山下魁理, 平山拓朗, 金本 正, 太田理絵, 長岡篤志, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 西野一三, 辻野 彰:ステロイド治療が有効であった孤発性成人発症ネマリンミオパチーの1例. 臨床神経学 61(8): 567, 2021.
- 15. 忽那史也, 山下魁理, 金本 正, 松岡隆太郎, 林 信孝, 平山拓朗, 島 智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 曽根 淳, 辻野 彰: 脳卒中様エピソードを呈した神経核内封入体病の1例. 臨床神経学 61(8): 571, 2021.
- 16. 山下魁理, 金本 正, 松岡隆太郎, 忽那史也, 林 信孝, 平山拓朗, 太田理絵, 島 智秋, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 高平良太郎, 定方英作, 堀江信貴, 出雲 剛, 立石洋平, 辻野 彰: 急性期脳梗塞に対する脳血管形成術後に血管支配領域の出血を呈した1例. 臨床神経学 61(6): 428, 2021.
- 17. 松岡隆太郎, 長岡篤志, 忽那史也, 林信孝, 山下魁理, 平山拓朗, 金本正, 島智秋, 太田理絵, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 清水皓己, 高橋健介, 山田香菜子, 原田史織, 草野真央, 立石洋平, 辻野 彰: 抗菌薬無効でステロイド療法が著効し、髄液16srRNA解析で肺炎球菌が検出された髄膜炎の一例. 臨床神経学 61(6): 429, 2021.

- 18. 澤山 靖, 加藤丈晴, 桐野祐子, 児嶋 梓, 新山侑生, 渡辺春香, 山田悠一, 藤岡真知子, 千綿雅彦, 佐藤信也, 馬場真紀, 安東恒史, 宮崎禎一郎, 中道一生, 雪竹基弘, 今泉芳孝, 波多智子, 宮崎 泰司: 菌状息肉症に対する化学療法後に発症した進行性多巣性白質脳症. 臨床血液 62(6): 689, 2021.
- 19. 吉村遥香, 松本牧子, 島 智秋, 岡 朱莉, 大石明生, 長岡篤志, 吉村俊祐, 辻野彰, 高橋利幸, 北岡 隆: 単純ヘルペスウイルス2型感染症関連の傍感染性視神経炎の一例. 眼科臨床紀要 14(5): 322, 2021.
- 20. 宮崎禎一郎, 野中文陽, 延末謙一, 前田隆浩, 辻野 彰:パーキンソン病患者におけるスマートグラスを利用した遠隔専門外来診療の検討. 日本遠隔医療学会学術大会プログラム・抄録集 24回: 183, 2021.
- 21. 忽那史也, 山下魁理, 金本 正, 松岡隆太郎, 林 信孝, 平山拓朗, 太田理絵, 島 智秋, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 黒濱大和, 中島正洋, 松永祐希, 堀江信貴, 出雲 剛, 立石洋平, 辻野 彰: 感染性心内膜炎による脳梗塞への脳血栓回収術が奏功しなかった1剖検例. 臨床神経学 61(1): 70, 2021.
- 22. 林信孝, 松岡隆太郎, 忽那史也, 山下魁理, 平山拓朗, 金本正, 島智秋, 太田理絵, 長岡篤志, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 立石洋平, 二口充, 辻野彰: 片側病変で発症した急性出血性白質脳炎の一例. 臨床神経学 61(1): 71, 2021.

学会発表数

	A-a	A-b		B-a	B-b		
		シンポジウム	学会	D-a	シンポジウム	学会	
	0	0	2	1	3	18	

社会活動

氏名・職	委 員 会 等 名	関係機関名		
辻野彰・教授	長崎支部長	日本脳卒中協会		
辻野彰・教授	代議員	日本神経学会		
辻野彰・教授	代議員	日本脳卒中学会		
辻野彰・教授	評議員	神経治療学会		
辻野彰・教授	長崎県特定疾患対策協議会委員	長崎県		
辻野彰・教授	長崎県指定難病審査会委員	長崎県		
辻野彰・教授	長崎県循環器病対策推進協議会委員	長崎県		
辻野彰・教授 長崎県メディカルコントロール協議会委員		長崎県		
立石洋平・講師	代議員	日本神経学会		
立石洋平・講師	評議員	日本脳神経超音波学会		
立石洋平・講師	長崎県てんかん治療地域医療連絡協議会委 員	長崎県		

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担 研究題目		
辻野 彰・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「遠隔専門 医療支援におけるサイバーコンサルテーショ ンの有用性の検討」	
辻野 彰・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「遺伝解析 からとらえる運動毛機能異常による水頭症お よび認知症の病態生理」	
立石洋平・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「地域医療情報システムを用いた脳卒中・心疾患共通レジストリ構築と予後予測因子の探索」	
立石洋平・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究(B)「頸動脈粥 状硬化巣におけるリンパ管新生/血管新生アン バランスとPCSK9との関連」	
吉村俊祐・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「小脳失調を合併したランバート・イートン筋無力症候群の血液脳関門は破綻している」	

その他

新聞等に掲載された活動

がは、子で15年、で107年、107年、107年、107年、107年、107年、107年、107年、							
	氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と 社会との関連		
辻野	彰・教授	ローカル 5 Gで遠隔診療支援 の実証実験	ncc長崎文化放送	2021年3月24日	「ローカル 5 G」を使った遠隔 診療の実証事業の紹介		
辻野	彰・教授	遠隔医療 高画質でリアルタ イム 離島でも質と精度の高 い医療を	KTNテレビ長崎	2021年3月24日	「ローカル 5 G」を使った遠隔 診療の実証事業の紹介		
辻野	彰・教授	「ローカル5G」遠隔診療 鮮明な映像、がん発見 長崎 大病院など6者が実証事業	長崎新聞	2021年3月25日	「ローカル 5 G」を使った遠隔 診療の実証事業の紹介		
辻野	彰・教授	+5G 〜地域の暮らしを変えるチカラ〜	日経CNBC	2021年12月28日	「ローカル 5 G」を使った遠隔 診療の実証事業の紹介		